



令和3年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- |     |                                    |
|-----|------------------------------------|
| I   | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び   |
| II  | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成           |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築        |
| IV  | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V   | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成      |

道府県・政令市名【 福島県 】

学校名【 郡山市立柴宮小学校 】

1 実践テーマ	I ・ II ・ <b>III</b> ・ IV ・ <b>V</b> (複数選択可)
2 実施対象者 (学年・人数)	6学年 89名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 ( 体育科 総合的な学習の時間 ) ② 行事名 ( ) ③ その他 ( ) (2) 地域における活動 ① イベント名 ( ) ② その他 ( )
4 目 標 (ねらい)	① オリンピック・パラリンピック競技開催地区の県民として、人々が互いの人権を尊重し合い、ともに力を合わせて生活する共生社会の実現を目指すことができるようにする。 ② 学校でのオリンピック・パラリンピック教育の取り組みと関係団体等の取り組みを関連づけ、オリンピック・パラリンピック・ムーブメントの機運醸成へとつなげられるようにする。
5 取組内容	○オリンピック・パラリンピック教育推進事業地域セミナーへの参加 ○校内推進委員会の設置（事業概要説明） ○校内推進委員会での協議（事業内容審議） ・事業計画の立案 ・推進テーマの決定 ○講師の選定と交渉、日時の決定 → 講師派遣申請の提出 ○オリンピック・パラリンピックについて、各学年発達段階に応じて理解できるような学習・活動を展開した。 ○調べたことやわかったことをファイリングする活動を進めてきた。 ○オリンピック・パラリンピック教育推進事業「車いすバスケットボール交流活動」 令和3年11月17日（水）午前 ・講師：車いすバスケットボールチーム「チーム・アース」 「県障がい者スポーツ協会」のスタッフ 計4名
	 

	<p>○講師の皆様から教えていただいたことや交流活動当日，その後の学習でさらに調べたこと，わかったことをまとめてきた。</p> <p>○その後の総合的な学習の時間を活用し，学んだことや調べたこと，感想等をまとめたことで，より一層理解・関心が深められるようにした。【学級ごとの成果発表会】</p> <p>○報告書の作成，提出</p>
6主な成果	<p>○オリンピック，パラリンピックについて理解を深め，より身近なものとしてとらえることができたことで，子どもたちの意識に変化が見られた。</p> <p>今回の「車いすバスケットボールの交流活動」がきっかけとなり，子どもたちの中に「パラリンピック・オリンピック種目のこと」や「バスケットボールへの関心」，そして「多くの人の支え合いや感謝の気持ちの大切さ」等が芽生えその気持ちを育むことができた。東京2020オリンピック・パラリンピックにむけて，その機運を醸成させる意味で大変意義深い取り組み・活動となった。</p>
7実践において工夫した点 (事業の特色)	<p>○本校では，特にパラリンピック競技に関する理解を深めたいと考え，パラリンピック競技種目を中心に取り組んだ。</p>
8主な課題等	<p>○講師の選定に関して，どう進めてよいか困っていたが，市教育委員会及び市スポーツ振興課の方にご協力いただくことができた。</p>
9来年度以降の実施予定	<p>○児童の個人ファイル（ポート・フォリオ的に活用）を継続し，調べたことやわかったことについて，累積していく予定である。</p> <p>また，校内のオリンピック・パラリンピックコーナーを継続していく予定である。</p>